

厚生労働省指定臨床実習指導者講習会の現状と今後の予定

副会長 三沢幸史

本年度第1回目の厚生労働省指定臨床実習講習会（以下、講習会）を、7月4～5日においてオンライン会議システム（Zoom）を用いた講習会として開催いたしました。そこで、これまで経過と現状、今後の開催予定についてご報告いたします。

まず、本講習会は「厚生労働省指定」講習会として厳格な枠組み中で実施しておりますが、今般のCOVID-19感染拡大の中で対面講習会を中止せざるを得なくなる一方で、日本作業療法士協会（協会）教育部による厚生労働省への働きかけでオンライン会議システム（Zoom）を用いた講習会の開催が認められました。東京都作業療法士会は運営協力をしていただいている東京都作業療法士養成校連絡協議会（※1）と協力し、協会教育部の支援をいただきながらオンライン会議システム（Zoom）を用いた講習会の開催準備を行ってまいりました。そして今回、富山県士会の4日間講習会に続き、全国ではじめての2日間講習会を成功裏に終えることができ、今後も講習会を開催できる確信を持てることができました。一方で、中村春基協会長より各都道府県士会長宛に6月23日付で今年度の講習会開催について、「COVID19の感染状況の遷移が不明であること、厚労省指定の講習会であること、参加者の安全性を最優先することなどを鑑みて、オンライン開催」（※2）で進める方針が示されました。

東京都士会では昨年度から3年間の計画で、2019年度4回、今年度6回、2021年度10回の計20回開催を計画しました。しかし、昨年10月予定の講習会（80名参加予定）が台風で延期となり、今年度5月の代替講習会もCOVID-19のために中止が余儀なくされました。7月第1回講習会は、はじめての「オンライン会議システム（Zoom）を用いた講習会」運営であり、厚生労働省指定として失敗が許されない状況で参加定員40名と制限して、2回の延期でお待ちいただいている方から参加していただきました。残りの約40名の方についても、9月5-6日および11月28-29日開催予定の講習会へ優先して参加していただくようお声かけしておりました（※3）。これらと同時に準備のできた12月講習会を都士会ホームページで会員みなさまへ案内をしておりましたが、早々に定員となっております。

今年度分の募集予定講習会は、11月7-8日および1月30-31日の残り2回となります。今後の募集は、都士会ホームページおよび東京都作業療法士会公式ツイッター（@ot_tokyo）上で募集開始2週間前を目処に事前告知いたします。近々では7月下旬に事前告知の掲載を予定しています。ご心配・ご不安をおかけしますが、来年度は10回の実施を予定しております（対面またはオンライン）のでお待ちしておりますようお願いいたします。

【今年度の講習会】

第1回 7月4-5日 **終了** 会場校：東京都立大学 ※3

第2回 9月5-6日 **募集終了** 会場校：東京工科大学 ※3

第3回 11月7-8日 **募集前** 会場校：帝京平成大学

第4回 11月28-29日 **募集終了** 会場校：社会医学技術学院 ※3

第5回 12月12-13日 **募集終了** 会場校：東京医療学院大学

第6回 1月30-31日 **募集前** 会場校：東京YMCA医療福祉専門学校

※1 東京都作業療法士養成校連絡協議会とは、都士会の賛助会員である東京都内の養成校14校すべてからなる講習会運営や情報交換を行う組織です。

※2 日本作業療法士協会の方針により今年度講習会は、すべてWEB講習会です。